

嵯峨野だより

紅



嵯峨野病院

在宅療養あんしん病院登録病院
www.jinpukai.or.jp/sagano/hp

Vol.56

2018SPR.



目次

嵯峨野だより発行理念

第10回

JINPAS 開催

院内行事のご報告

初釜

節分

ひな祭り喫茶

できごと

地域健康教室

新入職員のご紹介

在宅療養あんしん病院について

今後のイベントのお知らせ

交通アクセス

写真：蹴上のインクライン(国の史跡)
京都市左京区～東山区

嵯峨野だより発行理念

目的

嵯峨野病院並びにその関連施設における包括的組織活動が広く社会から信頼を得るべく、その要望に対応し、よりよく情報を活かすこと並びに職員間の一層のコミュニケーション向上に資することを目的とする。

指針

- | 地域社会の関連施設との連携
- | 施設としての利用者の促進
- | 職員間のコミュニケーション促進と改善

平成26年4月制定

一般財団法人仁風会 嵯峨野病院 機関誌委員会

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すすんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

平成30年3月23日(金)に、第10回JINPAS(仁風会活動発表会)が、嵯峨野病院1階の食堂・談話室にて開催されました。5つの一般演題と清水紘理事長による基調講演が行われ、今回も100名を超える職員が参加しました。

基調講演

「介護医療院について」

一般財団法人 仁風会 理事長 清水 紘

介護療養病床の歴史的な経緯を紹介された上で、平成30年度 介護報酬改定で創設された介護医療院について講演されました。介護医療院の基準などが、当院にとってどのような意味を持っているのかを、最新情報の解説を加えて分かりやすく説明していただきました。



嵯峨野病院の一般演題

1.「患者の尊厳を守るために ～オムツに関するアンケート調査を実施して～」

看護部 看護副主任

中村 暁美

オムツの勉強会をきっかけに、現在のオムツの使用に関するアンケート調査を職員に対して実施し、勉強

会で学んだオムツの正しい使用がもたらす患者様への苦痛軽減の効果や課題について報告しました。

2.「多職種で行う口腔健康管理の一症例」

リハビリテーション科 歯科衛生士

小川 ユカ子

当院において多職種が各々の視点から口腔健康管理に関わっていることにより、口腔環境と口腔機能

が維持でき、安定した全身状態で安全に経口摂取が続けられている症例を報告しました。

京都南西病院の一般演題

1.「京都南西病院におけるヒヤリハット発生事例および年度別の比較」

京都南西病院 院長 清水 聡

2.「平成30年 診療報酬・介護報酬改定の概要」

京都南西病院 事務係長 野田 一治

3.「目標達成への意欲を引き出す技術がもたらす成果」

京都南西病院 在宅事業部管理者 松本 一央
京都南西病院 給食科 管理栄養士 加藤 智美

院内行事のご報告

1/12 初 釜

新年最初の行事として、1階談話室にて初釜が行われ、和菓子とともに職員がたてた抹茶を召し上がられました。歌のコーナーでは「一月一日」を合唱したり、獅子舞が登場したりと、新春らしい行事を楽しまれていました。



2/1 節 分

立春前の2月1日（木）に、恒例の節分行事が1階の談話室にて行われました。鬼に扮した職員3人が登場すると、「鬼は外」の掛け声に合わせ、豆の代わりにお手玉を投げました。梅こぶ茶で一息ついた後は、歌を歌ったり、太鼓を叩いて、おいに盛り上がりました。



3/2 ひな祭り喫茶

今年のひな祭りでは喫茶を開き、患者様に甘酒と綿菓子、カルピスをご提供しました。見た目でも楽しめるように、写真を撮る時の扇、テーブルの上の飾りなどに工夫を凝らしました。患者様もとても喜ばれていた様子でした。



できごと

きょうと福祉人材育成認証制度の認証を取得！

平成30年3月15日、当法人は京都府が行う「きょうと福祉人材育成認証制度」の認証を取得しました。

この制度は、人材育成に積極的に取り組む福祉事業所を京都府が認証し、学生等に公表する制度で、当法人が一定の水準以上の人材育成を行っている事を証明するものです。

きょうと福祉人材育成
認証制度

認証



認証マーク

地域健康教室のご報告

1月27日

「健康な『歯』のために」

講師：嵯峨野病院 歯科衛生士 立入 久仁美

健康寿命とは、日常に支障なく自立した生活が送れる期間のことをいいます。

平成元年より「8020運動」を、日本歯科医師会が推進しています。自分の歯が20本以上あれば、食生活においてほぼ満足することができるかとされています。

歯を失う原因としては、第1位-歯周病(42%)、第2位-虫歯(32%)、第3位-その他(26%)が挙げられます。歯が抜けたままの

状態を放置すると、食べることの問題、発音への影響、見た目の変化、精神的な影響などが生じます。そうならない為にも、やはり予防することが大切です。ご自身のお口に関心を持ち、しっかりと歯磨きをし、掛かりつけの歯医者を持ちましょう。定期健診を受けたり、お口の体操なども行ってみてはいかがでしょうか。

2月17日

「認知症と認知症予防のための体操について - 身体も脳も健康でいるために -」

講師：嵯峨野病院 作業療法士 大森 桃子

「認知症」を予防するために、楽しみながら脳を刺激する頭の体操「コグニ(認知)」+「サイズ(運動)」についてご紹介しました。また、声を出すことで頭を使いながら、体を動かすことができる基本的な運動を行ってみました。2つのこと

を1度にする事で頭の活性化に繋がります。

食事、運動、生活リズム、頭の体操、この4つのバランスを大切にしながら、生活習慣を改善して年を重ねていきましょう。

3月30日

「大腸の検査はしていますか？」

講師：嵯峨野病院 医師 澤田 尚

ガンの早期発見、早期診断が重要であることは広く知られており、大腸ガンにおいてもそれは同じです。そこで検査が必要になるのですが、便の検査は比較的安易で有効ではあるものの、大腸ガン発

見のためには十分ではありません。大腸ガンの早期診断には、大腸内視鏡検査が勧められています。

恥ずかしがらずに検査をうけていただくことが大切です。

在宅療養あんしん病院 登録システム

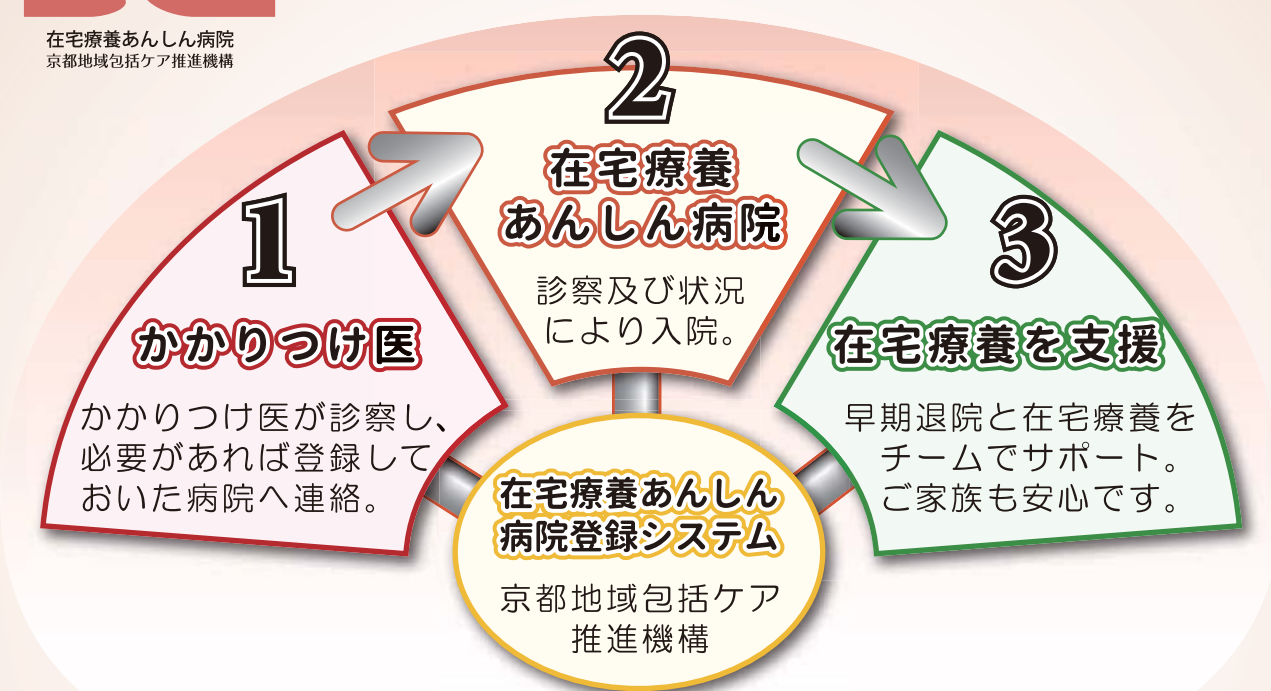
本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

※登録申請書は、かかりつけ医、あんしん病院、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センターに設置されています。



嵯峨野病院では、外来診察や入院治療だけでなく、在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、お気軽に受付までご相談ください。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

要介護認定を受けている方であれば、嵯峨野病院を「あんしん病院」として登録することができます。(指定番号:シ-4)

※ご注意

本システムは、比較的軽度の病状変化によって在宅療養の維持が困難になり、1週間以内に退院できると見込まれる場合に利用できます。急性心筋梗塞、脳卒中、骨折などの緊急性の高い病気やケガ、および長期療養を目的とした入院は本システムの対象とはなりません。